

小学4年の地理  
日本の水産業③【問題】  
(1)

月	名前	
日		点

- ① 広島名物の□は波のおだやかな湾の奥で□されています。 ① \_\_\_\_\_
- ② 愛媛県の□は、波のおだやかな□海岸になっているので、□や□や□が多く養殖されています。 ② \_\_\_\_\_
- ③ □漁業では、魚を人工的にたまごからかえし、□になるまで育てた後、海や川に□し、自然の中で大きく育てます。 ③ \_\_\_\_\_
- ④ 日本は多くの水産物を輸入しており、□国際空港は特に魚介類の輸入が多いので、□とも呼ばれています。 ④ \_\_\_\_\_
- ⑤ □は家庭や工場からの□によって海がよごれ、□が大発生する現象です。 ⑤ \_\_\_\_\_
- ⑥ 養殖業ではいけすで養殖されている魚に、えさとして主に□をあたえています。 ⑥ \_\_\_\_\_
- ⑦ 日本は□や□といった国から、養殖したさけ・ますを輸入しています。 ⑦ \_\_\_\_\_
- ⑧ 魚には人が食用とする以外の使いみちがあります。その使いみちを2つあげなさい。 ⑧ \_\_\_\_\_
- ⑨ さんまは□(季節)が旬の魚であり、ぶりは□(季節)が旬の魚です。 ⑨ \_\_\_\_\_
- ⑩ 養殖業の漁獲量は1960年ごろとくらべて□(増えて・減って)いる。 ⑩ \_\_\_\_\_
- ⑪ 現在の日本では魚を『□漁業』の漁獲量が大きく減っているため、魚を『□漁業』がしだいに重要になってきている。 ⑪ \_\_\_\_\_
- ⑫ プランクトンが大発生する原因となる成分は、酸素・リン・カルシウムのうちのどれか。 ⑫ \_\_\_\_\_
- ⑬ 北海道の□湖では□の養殖がさかんである。 ⑬ \_\_\_\_\_
- ⑭ 東北地方の□海岸では□、□湾では□の養殖がさかんである。 ⑭ \_\_\_\_\_
- ⑮ 静岡県の□湖周辺では□の養殖がさかんである。 ⑮ \_\_\_\_\_
- ⑯ 三重県の□湾では□の養殖がさかんである。 ⑯ \_\_\_\_\_
- ⑰ 九州の□海では□の養殖がさかんである。 ⑰ \_\_\_\_\_
- ⑱ 広島県の□湾では□の養殖がさかんである。 ⑱ \_\_\_\_\_
- ⑲ □は北海道などの川で生まれ、川を下って海に出て、□海から□海にかけての寒い海で成長し、□年後に□川にもどってくる。 ⑲ \_\_\_\_\_
- ⑳ 近年では「さけは生まれた川の国のものとするべき」という考え方が国際的に認められていますがこれを□主義という。 ⑳ \_\_\_\_\_

小学4年の地理  
日本の水産業③【解答】  
(1)

月	名前	
日		点

- ① 広島名物の  は波のおだやかな湾の奥で  されています。
- ② 愛媛県の  は、波のおだやかな  海岸になっているので、 や  や  が多く養殖されています。
- ③  漁業では、魚を人工的にたまごからかえし、 になるまで育てた後、海や川に  し、自然の中で大きく育てます。
- ④ 日本は多くの水産物を輸入しており、 国際空港は特に魚介類の輸入が多いので、 とも呼ばれています。
- ⑤  は家庭や工場からの  によって海がよごれ、 が大発生する現象です。
- ⑥ 養殖業ではいけすで養殖されている魚に、えさとして主に  をあたえています。
- ⑦ 日本は  や  といった国から、養殖したさけ・ますを輸入しています。
- ⑧ 魚には人が食用とする以外の使いみちがあります。その使いみちを2つあげなさい。
- ⑨ さんまは  (季節) が旬の魚であり、ぶりは  (季節) が旬の魚です。
- ⑩ 養殖業の漁獲量は1960年ごろとくらべて  (増えて・減って) いる。
- ⑪ 現在の日本では魚を『 漁業』の漁獲量が大きく減っているため、魚を『 漁業』がしだいに重要になってきている。
- ⑫ プランクトンが大発生する原因となる成分は、酸素・リン・カルシウムのうちのどれか。
- ⑬ 北海道の  湖では  の養殖がさかんである。
- ⑭ 東北地方の  海岸では 、 湾では  の養殖がさかんである。
- ⑮ 静岡県の  湖周辺では  の養殖がさかんである。
- ⑯ 三重県の  湾では  の養殖がさかんである。
- ⑰ 九州の  海では  の養殖がさかんである。
- ⑱ 広島県の  湾では  の養殖がさかんである。
- ⑲  は北海道などの川で生まれ、川を下って海に出て、 海から  海にかけての寒い海で成長し、 年後に  川にもどってくる。
- ⑳ 近年では「さけは生まれた川の国のものとするべき」という考え方が国際的に認められていますがこれを  主義という。

- ① かし、養殖
- ② 宇和海、リアス、まだい、真珠、ぶり類
- ③ 栽培、稚魚、放流
- ④ 成田、成田漁港
- ⑤ 赤潮、排水、プランクトン
- ⑥ いわし(鰯)
- ⑦ チリ、ノルウェー
- ⑧ 畑の肥料にする、家畜のえさにする
- ⑨ 秋、冬
- ⑩ 増えて
- ⑪ とる、育てる
- ⑫ リン
- ⑬ サロマ、ほたて貝
- ⑭ 三陸、わかめ、仙台、かき
- ⑮ 浜名、うなぎ
- ⑯ 英虞、真珠
- ⑰ 有明、のり
- ⑱ 広島、かき
- ⑲ さけ、オホーツク、ペーリング、3-4、自分の生まれた
- ⑳ 母川国

小学4年の地理  
日本の水産業③【問題】  
(2)

月	名前	
日		点

- ① さけの□(季節)になると元の川にもどってくるという性質を利用して、□  
という漁法が用いられている。
- ② 日本の魚介類の生産量は年々□(増え・減り)つつある。
- ③ 日本の水産物の輸入額は世界の中でも□(多く・少なく)、□な魚介類を多  
く輸入している。
- ④ 日本が輸入している魚介類の1位が□、2位が□、3位が□である(2019  
年)。
- ⑤ 日本が魚介類を輸入している国の1位が□、2位が□、3位が□である  
(2019年)。
- ⑥ 日本近海からこれ以上魚が減らないように行われている工夫を4つあげなさい。
- ⑦ 自然の海の中に魚のすみかを人工的に作り、自動的にえさをやったり、必要に  
応じて魚をとるような施設を□という。

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_

④ \_\_\_\_\_

⑤ \_\_\_\_\_

⑥ \_\_\_\_\_

⑦ \_\_\_\_\_

小学4年の地理  
日本の水産業③【解答】  
(2)

月	名前	点
日		

- ① さけの□ (季節) になると元の川にもどってくるという性質を利用して、□ という漁法が用いられている。
- ② 日本の魚介類の生産量は年々□ (増え・減り) つつある。
- ③ 日本の水産物の輸入額は世界の中でも□ (多く・少なく)、□ な魚介類を多く輸入している。
- ④ 日本が輸入している魚介類の1位が□、2位が□、3位が□である。(2019年)
- ⑤ 日本が魚介類を輸入している国の1位が□、2位が□、3位が□である。(2019年)
- ⑥ 日本近海からこれ以上魚が減らないように行われている工夫を4つあげなさい。
- ⑦ 自然の海の中に魚のすみかを人工的に作り、自動的にえさをやったり、必要に応じて魚をとるような施設を□という。

さけとますは、はっきりとした区別がないため、1つのものと考えている。

- ① 秋、定置網
- ② 減り
- ③ 多く、高級
- ④ さけ・ます、まぐろ、えび
- ⑤ 中国、チリ、アメリカ
- ⑥ 魚をとる量を制限する、魚をとる時期を制限する、魚をとる場所を制限する、とる魚の大きさを制限する (他の答えもありうる)
- ⑦ 海洋牧場

まぐろとえびは、金額が近く、入れかわることもあるので注意。